

岐阜県立山県高等学校

学校長 酒井 猛
学校住所 岐阜県山県市中洞4-1
電話 0581-52-1551

令和4年度 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 会議名 令和4年度岐阜県立山県高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 開催日時 令和5年2月14日(火) 13:15~15:15
- 開催場所 山県高等学校 ゼミナール室(会議室)
- 参加者

会長	大野 良輔	山県市教育委員・元加茂農林高等学校長
副会長	藤木 節子	岐阜女子大学教授・元山県高等学校長
委員	九野 隆浩	山県市スポーツ推進委員
	山田 篤子	山県市主任児童委員
	山口 千里	中洞地区自治会長
	岡田みどり	PTA会長
学校側	酒井 猛	校長
	曾貝 隆之	教頭
	山田 達雄	事務長
	佐賀あゆみ	教務主任
	中谷 長史	生徒指導主事
	小川 信和	進路指導主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 2年次生工業類型「企業実習成果発表」

(2) 進行

- 学校運営計画の成果報告(取組・行事等)
- 学校運営計画の達成度と課題(学習指導、生徒指導、進路指導、家庭・地域連携)
 - 達成度と分析、方針について説明
 - 委員の方から意見・講評
- 学校評価アンケート分析等の説明
 - 委員の方から意見・講評
- 山県高校の学校活性化に向けて
 - 委員の方から意見・講評
- 協議事項 昼食販売について
 - 委員の方から意見・承認

6. 意見交換

(3) 意見・講評

1. 2年次生工業類型「企業実習成果発表」について

意見1：発表の中から1年間の実習を通して社会人としての心得や時間厳守、整理整頓などを学んだことがよく理解できた。これらのことを今後の人生に生かし、多くのことに積極的にチャレンジをお願いしたい。

意見2：1年間の成果を自分自身で発表したいという熱意を感じた。今後も生徒たちが積極的な発言や活動ができるような環境の整備をお願いしたい。

2. 学習指導について

意見1：コロナ禍での出校停止による家庭学習の取り組みについて、オンラインも含め保護者と学校が連携して学習を進めていく必要があると感じている。そんな中でも時間を見つけ、「生徒同士が勉強を教え合った」という話も聞いており、学習に対する環境づくりも大切であると感じている。

意見2：進学・就職指導ともに個に応じた指導がなされていると感じる。今後も生徒の進路目標達成に向けた指導をお願いしたい。

3. 生活指導について

意見1：いじめは学校だけではなく一般社会でも起こりうることであり、これからの人生に於いて人との関わり方を学ぶことが大切である。現代の社会を生きる生徒たちをどう育てていくかを考え、地域の教育力も活用しながら生徒指導に生かしてほしい。

意見2：山県高校に登校することが楽しく毎日の学校生活の中から自分自身の未来を切り開いている生徒もいるので、今後も生徒理解に努めて将来の目標を定めることができる環境をつかってほしい。

4. 進路指導について

意見1：地元企業で多くの卒業生が活躍している姿を見ることができ大変うれしく思う。今後も生徒の個性を理解した指導と、一人一人が自分なりの勤労観、職業観を持ち、自主的に進路を選択できるような指導をお願いしたい。

5. 家庭・地域連携について

意見1：地域の代表として参加させていただいているが、特徴のある取り組みを知ることができた。一生懸命取り組む姿はとても素晴らしい。

6. 学校の活性化に向けて

意見1：来年度の山県高校の活性化に向けた取り組みの報告からも、地域との連携を大切にしながら活動し、生徒の皆さんが活躍していくことができると感じている。しかし、ICT教育の急速に普及に対する対応、現在の行事の継続、新たな取り組み等など多くの提案がなされているので効率よく進める方法も考えてほしい。

(4) 協議事項 昼食販売について

- ・校内設置のパン自販機業者の撤退に伴う今後の対応について承認を得た。

(5) 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、年間の取り組みに対して、生徒および保護者アンケートの結果等を踏まえた分析結果、分掌の最終報告、来年度の活性化に向けた提言等を資料として提示した。その内容を精査し、今後の学校運営に役立てていきたい。また、2年次生工業類型の代表生徒2名による企業実習の体験発表を行った。

実践的、体験的な学習活動を通し、課題解決力の向上とともに、地域産業を支え社会に貢献しようと主体的、協働的に取り組む姿勢を育成していきたい。